

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	秋津・新秋津駅乗換利便性向上検討事業	所管	総合政策部 政策企画課
			TEL 2998-9027

事業の目的 (何の為に 行うか)	秋津駅、新秋津駅の乗換利便性を向上させるため。
------------------------	-------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	秋津駅、新秋津駅の乗換客(1日あたり)	対象とした数	50,000	人
		実際に 利用した数	50,000	人

活動の内容	(何を したか)	①従来の検討会は解散したが、連絡会議として国、東京都、埼玉県、東村山市、清瀬市、所沢市、東村山警察署の公的機関のみでの会議の開催。 ②会議では、乗り換えの経路上にある障害や安全性などの懸案事項を改善するために検討し、実施している。							
		活動実績	項目名	会議回数	1	項目名	-----	項目名	-----
				単位	回			単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	1,033	3.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	実施された改善策	自動車の速度抑制などの交通安全対策、道路の拡幅などによる混雑緩和対策、駅のバリアフリー対策	3 単位 件	0 単位 件	***** 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 []			
		終了	⇒ 事業完了	終了	休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	010100	TEL	2998-9027
事業コード	秋津・新秋津駅乗換利便性向上検討事業	総合政策部 政策企画課				
010103		グループ	広域行政担当			
開始年度		平成 14 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	4節 交通	中柱	1 交通体系の整備	小柱	*****
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 15 位		実施計画における位置づけ…H19 *** H20 ***						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード		3621 事務改善活動等の充実・強化		コード					
事業開始の背景		西武池袋線秋津駅とJR武蔵野線新秋津駅間は、駅間が400m離れており、経路も狭隘であることなどから乗換不便の解消が要望されていたため、平成14年に関係団体による検討会を設置した。							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	秋津駅、新秋津駅の乗換利便性を向上させるため。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	秋津駅、新秋津駅の乗換客(1日あたり)			秋津駅、新秋津駅の乗換客(1日あたり)					
	対象数	単位	平成 18 年度	50,000	人	利用数	単位	平成 18 年度	50,000
		平成 19 年度	50,000	人			平成 19 年度	50,000	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
①従来の検討会は解散したが、連絡会議として国、東京都、埼玉県、東村山市、清瀬市、所沢市、東村山警察署の公的機関のみでの会議の開催。 ②会議では、乗り換えの経路上にある障害や安全性などの懸案事項を改善するために検討し、実施している。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
西武線とJRの直通運転(乗り入れ)について、西武鉄道とJR東日本に対し、埼玉県を経由して所沢市として要望書を提出した。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		0	0	0
	決算(見込み含む)		0	0	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費	0.01 人	92	0.11 人	1,033
	公債費				
	事業費合計		92	1,033	
	財源内訳	一般財源	92	1,033	0
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			0.3	3.0	
利用者一単位あたり(単位:円)			1.8	20.7	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	会議回数	回	1	1	1	2
	成果分析	実施された改善策	件	3	3	3	3
		自動車の速度抑制などの交通安全対策、道路の拡幅などによる混雑緩和対策、駅のバリアフリー対策	%	達成率	33.3	****	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 見直しの必要性 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	西武線とJR武蔵野線の相互乗り入れ運転の実現の目途が立たない中、西武秋津駅とJR新秋津駅の乗り換え利便性の事業(交通安全対策・混雑緩和対策)が地権者等と東村山市の間で進んでいない。引き続き会議を開催して現状把握と事業推進の働きかけをするとともに、鉄道会社への要望を継続する。		

⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定 関係自治体との協議	関係自治体と協力した要望活動	年度内

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	利用者の利便性向上のためには必要な事業である。地元東村山市を中心に検討を進めるとともに、鉄道会社等関係団体に対する働きかけを継続していく。				
評価日	平成20年6月2日	記入者職氏名	政策企画課 主幹 石井 勝彦			

⑩評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価日						

⑪個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	311
	施策の体系	3-1地球温暖化の防止	施策の方向	3-1-1エコ・モビリティの推進	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	基本目標				
主要課題					
施策の方向					